

令和4年度 取組と達成目標 -ふるさと文学館-

項目	現場	挑戦	協働	創意工夫	効率化
① 資料の収集・整理、調査・研究	○貴重資料、映像資料の収集、整理 ○所蔵資料のデジタル化 ○レファレンス対応 ○デジタルアーカイブ画像公開準備	○映像・音声資料の公開準備 ○ <b>デジタルデータを用いた収蔵資料の周知</b> ○ <b>ふくいゆかりの作家の調査・情報収集</b>	○公共機関(市町等)が持つ有用資料の把握	○未展示資料や映像・音声資料の積極的な活用 ○ <b>SNSを活用した情報収集</b>	○映像資料の有効活用 ○福井ゆかり作家資料の最新情報の把握
	●資料購入・受入 (R3:541点) ●資料デジタル化 (R3:114点) ●レファレンス対応 (R3:15回) ●デジタルアーカイブ画像公開件数 100件	●著作権調査資料 5点 ● <b>ホームページ、SNSでの収蔵資料紹介</b> ● <b>ふくいゆかりの作家データベースの作成・更新</b>	●資料調査 2回	●プロローグゾーンで未展示資料を展示 10点 ●映像・音声資料のピックアップ紹介 5点 ● <b>アンケート機能を利用した調査</b>	●映像資料リストの作成 ●YouTubeリンク促進 ●全国文学館への資料情報提供依頼 1回
② 文学の魅力の発信	○常設展・企画展の実施(プロローグ、タイムリー、代表作家、企画展)	○絵本原画や写真などを取入れた展示 ○県外の著名な作家や作品等の紹介 ○ <b>中高生向け教育・普及活動の強化</b>	○吉村昭記念文学館との連携 ○全国文学館協議会との連携 ○図書館内カフェとの連携 ○県内文芸団体等との連携	○新しい手法を取り入れた展示 ○来館者の利用促進 ○ <b>観覧者が参加できる双方向型展示</b>	○他館展示パネルなどの活用 ○展示パネル等の有効活用
	●展覧会 14回 (企画展2回、新収蔵展1回、特集展示9回、常設展示2回)	●福井ゆかりの作家の企画展の開催 ●大型企画展の実施 ●県外の作家作品展示 2回 ●子ども向けツール作成 2件 ● <b>中高生向けワークショップ等イベントの開催</b>	●おしどり文学館協定展示 1回 ●図書館内カフェとのコラボ企画 2回 ●文学の小路での文芸作品展 6回	●他館巡回展調査 2回 ●ホームページ上でのデジタル展示、QRコードを用いた展示ガイド、メディアミックスなどの利用 ●音声ガイド(わかりやすい案内表示)の作成 8本 ● <b>企画展のテーマに関するイベントの開催</b>	●他館保有パネルの展示 2回 ●再利用を見越した展示パネル等の制作
③ 文学活動や交流の支援	○著名作家、福井ゆかり作家等の講演会 ○作家を志す若者への支援 ○SNS等を活用した展示・イベント情報発信 ○風花随筆文学賞の円滑な運営	○PR先の開拓(若年向け)	○学校との連携企画 ○三館が連携しての企画の実施	○児童生徒の来館促進 ○デジタルサイネージの活用	○来館者志向、ニーズの把握 ○効率的な広報の実施
	●講演会等 17回 ●文学ゼミ参加人数 のべ 142人 ●SNS投稿回数 130回 ● <b>Instagramによる情報発信 100回</b>	●新たなPR先の検討	●学校との連携展示 1回 ●三館の統一テーマによる展示 2回 ●若狭図書学習センターでの出張展示	●文学ファイル(子ども編)作成 ●サイネージ映像の更新 4回	●利用者アンケート結果の分析、活用、実施に向けた検討 ●広報物の配布計画の作成

※上段は取組項目、下段は目標 ゴシック体は令和4年度の新規項目